

2. 参入後、営農時の留意事項

農業共済への加入

農業は自然の影響を強く受けます。生産者が災害を受けたとき、その損害を補償し、農業経営の安定に資するのが農業共済です。

また、国の災害対策の柱として「農業災害補償法」に基づいて行われており、生産者の相互扶助を基本としてつくられています。

共済の対象となるのは農畜産物や施設です。また、加入については、農作物共済は水稻・麦ごとの耕作面積が一定規模以上の生産者は、当然に加入することとなっています。

その他の共済事業（家畜・果樹・畑作物・園芸施設）の加入は、生産者の選択に委ねられています。

農業共済は、地域によって選択できる方式が違います。詳しくは、お近くの農業共済組合（NOSAI）へ問い合わせて下さい。

価格安定制度・担い手経営安定対策

農畜産物の価格が安定することは、農業生産の安定だけでなく、国民生活の安定にも大きく寄与します。農産物の需給変動による価格への影響を抑えるため、国は様々な価格安定対策を設け農業経営の安定を図っています。

価格安定制度は、それぞれの農畜産物に応じて設けられていますので、詳しくは参考資料をご覧ください。

特徴ある農産物等の生産を行う場合

食の安全への消費者の関心は高まっており、市場出荷野菜ではトレーサビリティ（生産履歴）が求められるようになりました。減農薬・減化学肥料栽培や無農薬・無化学肥料栽培での生産（物）を普通栽培の生産（物）と区別するため、JAS認証制度や島根県エコロジー農産物推奨制度が設けられています。また、食品の表示に生産地や添加物内容の明確化が義務付けされています。

これらの農産物や、加工品を作ろうとする場合は、それぞれのルールに従う必要がありますので、巻末の資料を参考にして下さい。

営農時の技術指導

栽培や飼育に関する技術資料は各種刊行物がありますし、簡易な内容ならインターネットで調べることもできるようになりました。

しかし、実際に作物の生育状況や家畜の状況を目で見て適切な判断を下すには、現場に足を運ぶことや経験が必要です。独りよがりの判断に陥らないためには、同じものを作っている仲間や技術的師匠がいることが望ましいのですが、次の機関で相談や指導を受けることができます。

農畜産物全般...県農林振興センター（農業普及部、家畜衛生部）
農業協同組合（営農部）
葉たばこ ...県たばこ耕作組合
農畜産物の被害相談...農業共済組合

経営の診断、検討

農業に限らず、企業経営を行う際は、

計画の策定

実行

結果把握・診断

検討・考察

といったマネジメントサイクルが必要です。実行しただけでなく、必ず結果を整理し顧みる必要があります。その一つの手順として経営診断があります。

- ・ 決算数値等を用いて、例えば利益率、回転率等の業績評価分析を行う
- ・ 計画数値等を用いて、資金繰り計画や損益分岐点の変動等の予測分析を行う

実際の現場管理では、これだけではなく、数値にとられない診断も必要となりますので、以下にその例を示します。

表3 - 1 - 1 農業経営診断のチェックリスト(例)

1. 経営者マインド

経営の長期ビジョンを持っている
 外部に明示している
 外部説明していないが明確である
 明確ではないが意識している
 持っていない、意識していない
 常に現場を巡回し、問題点の発見に努めている
 同業者、関係機関と連携し交流している
 後継者の育成・確保について考えている
 関連情報の収集・管理に努めている

2. 生産管理、作業管理

作業の記録が整備されている
 人別、日別、作業別、反省点等が分かる
 人別、日別、作業別に記録がある
 人別、日別に記録がある
 記録が不明確である
 生産や作業の計画を作成している
 生産や作業の内容・意味を作業者に理解させている
 生産や作業について工夫するよう仕向けている

3. 販売管理、購買管理

販売・購入の計画を立てている
 ビジョンを反映する計画である(年度計画、月別)
 市況や金利等のみ反映している(年度計画、月別)
 経営内事情のみ反映している(年度計画、月別)
 明確な計画を立てていない
 在庫の量や期間の調整に留意している
 仕入れ先の比較検討を行っている
 販売先の比較検討を行っている

4. 財務管理、資金管理

経理・出納の担当が明確である
 正確で明瞭な処理が行われている
 財務や資金の状況を理解した職員の割合が高い

5. 人事管理、労務管理

就業規則が守られている
 自由にものが言える雰囲気を作っている
 職員に意欲を起こさせる工夫をしている
 研修機会を与えている